

第3学年 学年通信 自己探求・自己錬磨・自己実現 ～自分だけの正解を探して～

第22号 令和3年9月24日(金)

大粒の涙の意味

「先生、やっぱり私、出て良かったです。」

真っ赤な両目から大粒の涙をポロポロと流しながら、彼女は最後にこう言ってきたのです。その言葉には力強さがあり、キラキラと輝いた前向きな表情がそこにありました。「生徒の成長を目の当たりにした時間だったな」と今、改めて思い出しています。あの時、体育館の後方で起きた感動的な出来事は、大袈裟かも知れませんが私の教師人生の大切な時間となりました。

エクセルシア祭2日目、友達とピアノ連弾の発表に臨んだ彼女。コロナ禍で2人揃っての練習時間もなかなか取れなかっただろうな、と思いつつ、前日のリハーサル時から気になって様子を見ていた私。リハーサルが終わってすぐ彼女達が私のところにやってきて、「先生、どうでしたか？お世辞抜きでホントにどうでしたか？」と何度も確認してきました。主旋律担当の彼女は、ピアノを今までに習ったことがなく自己流で練習した、ということにまずびっくり。あそこまで曲を仕上げてきた彼女の努力を褒め、連弾する友達の伴奏の出来具合もまずまずだったので、明日への励ましのエールを送ってその日は終わりました。そして迎えた本番当日。出だしから順調な2人の演奏でしたが、曲の後半部分で突然主旋律を弾いていた彼女の手が止まってしまい……（緊張がピークに達し、あのタイミングで突然頭が真っ白になって急に弾けなくなってしまったのだろう、と推察。）伴奏担当の友達は、隣で手が止まった彼女のことが気になりながらも曲を必死に弾き続け、その後ようやく彼女の両手が動きメロディが流れ出しました。最後は、しっかりとリズム良く演奏を終えることができ、見届けていた私もホッと胸をなで下ろしました。

その数分後、体育館の後方で思いっきり泣いていた彼女を発見。連弾した友達も優しく傍に付き添いながら一緒に泣いていました。手が止まってしまったこと、すぐにメロディを取り戻せなかったこと、皆の前で失敗してしまった悔しさなどがいっぱい込み上げてきたのでしょう。真っ赤になった両目から大粒の涙が次々と溢れてくる彼女に私も寄り添いながら、「皆が大注目している空気の中で演奏したことが、まず凄いことだよ。上手くいかなかった部分もあったけれど、最後はしっかり取り戻して連弾ができていたし、悔しさがある中で必死にやり遂げたことが立派。ピアノ未経験者のあなたの頑張りは、みんなに充分伝わっているはず。だからもうこれ以上気にしないで大丈夫！」と励ましの言葉を掛けたのを覚えています。そしてようやく彼女の気持ちが落ち着き、涙が収まった頃にあの冒頭の言葉が出てきたのです。私は思わずびっくりしました！「こんな風になるんだったら出なければ良かった。」と失敗したことを悔やんで終わるのかと思いきや、あの数分間で、この苦い経験から悔しさを乗り越え、やり遂げた自分と向き合うことができたこと、納得いく結果ではなかったけれど、あの舞台で経験したことが彼女の心を強くしたのだ、と感じた瞬間でした。「生徒が成長する姿」を目の当たりにし、悔しさこそが最強のエネルギーになる、と生徒から学ばされた一瞬でした。「高校生の力って本当に凄い！」

コロナ禍で多くの制限がありながらの今年のエクセルシア祭でしたが、文化の部・体育の部共に生徒達のエネルギーに満ち溢れた3日間でした。3年生のみなさん、たくさん感動をありがとう！皆と共に、今年も素敵な時間を共有することが出来ました。次は、ここで培った経験を進路実現へのエネルギーに変えて、また新たな成長の一步を私達に見せて欲しい、と願っています。

(この内容を、学年通信に記載することを快諾してくれた、33HRの2人にも感謝します。ありがとう。)

【週行事予定】 9/25(土)～10/8(金) ※学校行事は3年生関係分

月	日	曜	行事予定	朝夕 課外	備考
9	25	土	県高総文祭開会式		
9	26	日			
9	27	月	普通授業	◎	7:25 登校
9	28	火	普通授業	◎	7:25 登校
9	29	水	普通授業	○	7:25 登校
9	30	木	普通授業	◎	7:25 登校
10	1	金	普通授業	◎	7:25 登校
10	2	土			
10	3	日			
10	4	月	普通授業	—	8:15 登校
10	5	火	普通授業	—	8:15 登校
10	6	水	中間考査 アルバム写真撮影(1・2組)	—	8:15 登校
10	7	木	中間考査 アルバム写真撮影(3・4組)	—	8:15 登校
10	8	金	中間考査 容儀指導	—	8:15 登校

【新型コロナウイルス感染症の対応について】

○毎日の検温を欠かさず、健康管理に留意すること。○マスクを鼻まで着用を徹底し、食事・歯磨き以外はマスクを外さないこと。○不要不急の外出を避けて、感染者や濃厚接触者にならないよう注意。